

# 令和6年度 東川町一般会計予算の概要

## ■一般会計予算規模

令和6年度	令和5年度	増減額	伸び率
166億3,600万円	128億8,800万円	37億4,800万円	29.08%

## ■各会計の概要(一般会計款別内訳)

区 分	【歳入】		【歳出】	
	(千円)	(%)	(千円)	(%)
町 税	981,446	6.8	議 会 費	54,025 ▲0.7
地 方 譲 与 税	100,490	3.8	総 務 費	4,518,057 3.9
利 子 割 交 付 金	1,000	0.0	民 生 費	1,152,100 6.8
配 当 割 交 付 金	3,000 ▲25.0		衛 生 費	419,759 ▲1.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000 ▲33.3		農 林 業 費	3,405,093 88.4
法 人 事 業 税 交 付 金	14,000 29.6		商 工 費	1,963,470 432.1
地 方 消 費 税 交 付 金	230,000 ▲1.7		土 木 費	835,952 ▲26.8
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,800 0.0		消 防 費	196,115 ▲0.7
環 境 性 能 割 交 付 金	6,800 36.0		教 育 費	1,202,540 50.8
地 方 特 例 交 付 金	9,000 0.0		災 害 復 旧 費	3 0.0
地 方 交 付 税	5,056,654 5.6		公 債 費	1,932,598 ▲1.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000 0.0		諸 支 出 金	946,288 33.7
分 担 金 及 び 負 担 金	40,396 19.0		予 備 費	10,000 100.0
使 用 料 及 び 手 数 料	300,082 0.7		<b>歳 出 合 計</b>	<b>16,636,000 29.1</b>
国 庫 支 出 金	1,358,910 10.1			
道 支 出 金	478,315 7.1			
財 産 収 入	37,100 10.8			
寄 附 金	1,423,010 26.7			
繰 入 金	847,418 14.2			
繰 越 金	150,000 50.0			
諸 収 入	515,079 18.0			
町 債	5,077,500 114.6			
<b>歳 入 合 計</b>	<b>16,636,000 29.1</b>			

区 分	令和6年度	伸び率
公 共 下 水 道 事 業	631,000	69.7
町 立 診 療 所	481,000	3.0
<b>計</b>	<b>1,112,000</b>	<b>32.6</b>

## ■一般会計における予算の特徴

令和6年度の一般会計予算は、166億3,600万円の前年比37億4,800万円、29.1%増となりました。予算編成にあたっては、令和6年第1回定例会で提案した「東川町新まちづくり計画2024」や、「写真文化首都東川町・まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、「適度なまちづくり」の推進のため、従来からの特徴的な取り組みを継続しつつも、未来へ繋げる新たな事業を盛り込みながら、町の成長を促すための施策や課題への対応を図るべく、特定財源の確保に努め、将来負担にも配慮した予算となっています。

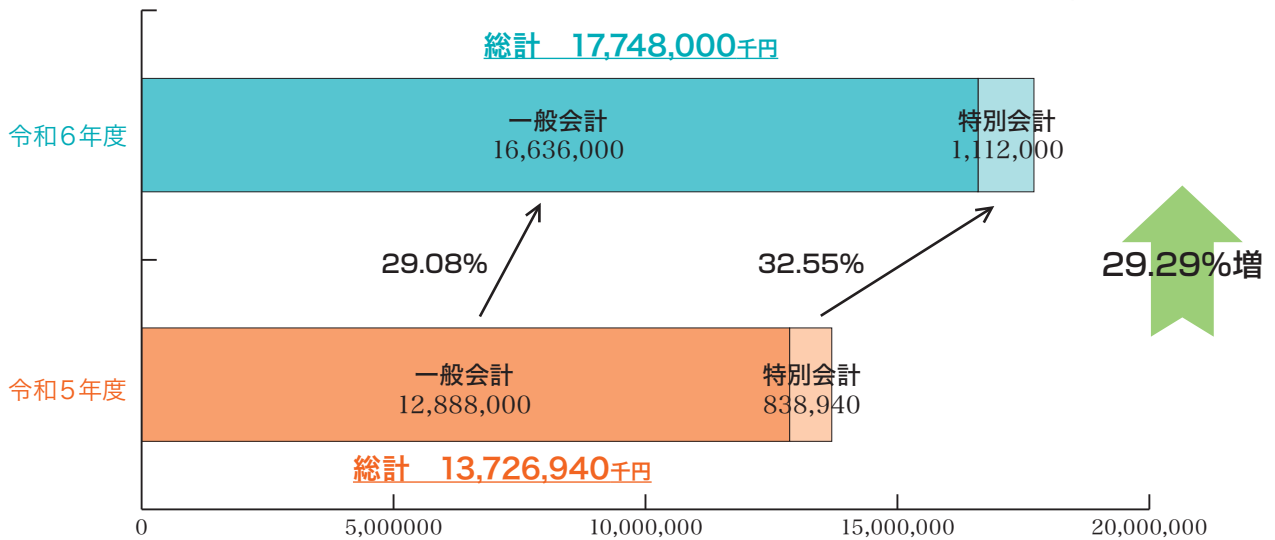
予算総額「166億3,600万円」は「人と・向き合い・無数の・未来を・結ぶ」予算として、先人が築いた礎を大切にしながら、過去・現在・未来を結び、新まちづくり計画の基本理念である、大雪山の恵みを受けて、豊かな暮らしを共に育むまちづくりを、力強くスタートさせるための予算としています。

歳入では、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み、緩やかな持ち直しが続いていることや、人口増等により、町税は前年度比62,813千円・6.8%の増が見込まれる他、辺地債など有利な起債による補てん、国の重点施策への寄与など近年の財政需要の増を考慮し、地方交付税で前年度比268,334千円・5.6%増、国庫支出金についても積極的な国の財源活用を図り、前年度費125,093千円・10.1%増、ひがしかわ株主制度、企業版ふるさと納税を積極的に活用した収入を見込み寄附金は、前年度費300,000千円・26.7%増を見込んでいます。

歳出における投資的事業では、カントリーエレベーター整備事業、天人峡地区公園整備事業、公営住宅整備事業、西5号道路改良事業などを予定し、これらの財源については、国・道の補助金のほか、東川辺地地域における辺地対策事業債を充当するなど特定財源の確保に努めました。ソフト事業は、東川町開拓130年を記念した事業を実施するほか、学校給食の無償化をはじめとした子育て世帯に対する支援等の継続や、新たに医療費無償化を高校生までに拡充するほか、地方創生推進交付金事業(5事業)、及び地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)事業による特定財源の確保に努め、国際観光事業、日本語教育事業、地域おこし協力隊事業など、特別交付税の対象となる事業の充実、予防接種事業や生活飲用水管理事業等の保健衛生事業、国営緊急農地再編整備事業の実施に伴う換地事業、恵みの田園づくり支援事業、林業振興、観光振興事業などによる基幹産業の振興、民間住宅施策住宅機能向上事業、子ども第三の居場所整備事業等の子育て環境の拡充などの事業費を計上しています。

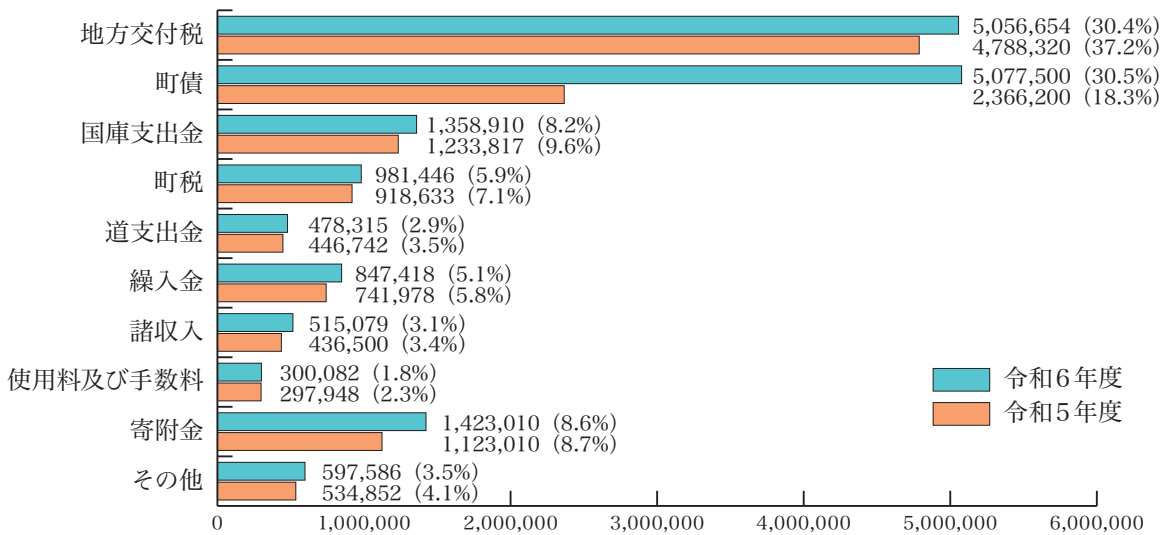
## 予算額の比較

(単位:千円)

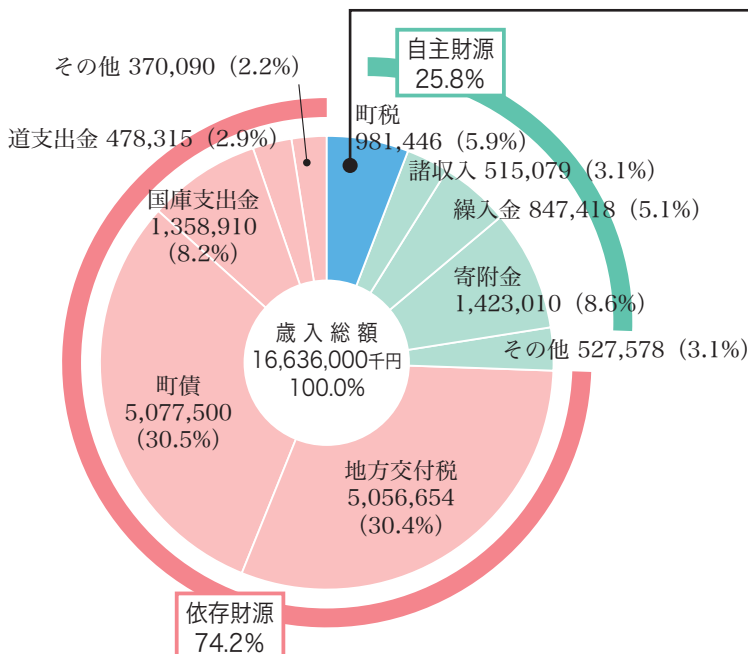


## 一般会計歳入予算額款別構成比

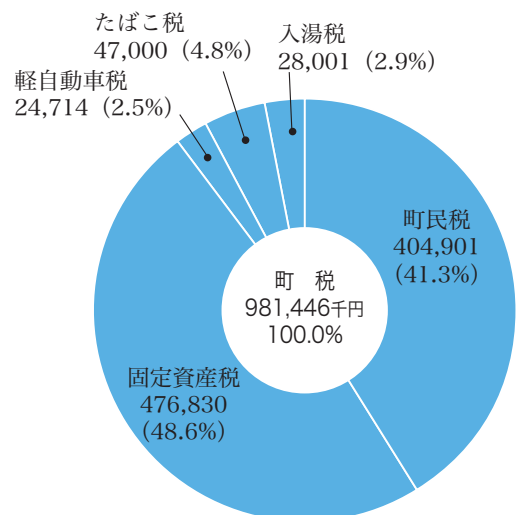
(単位:千円)



## 自主財源と依存財源



## 町税の内訳



■主要事業 ○新規事業 ●継続事業

(単位:千円)

【投資的事業】

- 空き家対策推進事業45,000<空き家対策総合支援事業補助金>
- 蒸留所施設整備事業554,500<辺>
- 天人峡地区公園整備事業825,000<訪><辺>
- 西5号道路改良事業126,150<社><辺>
- 地方創生道整備推進事業(北1線道路改良、ビバキトウシタウン道路新設)126,500<地方創生道整備推進交付金><辺>
- 東川中学校校舎等長寿命化改良事業17,600(学校債事業)
- カントリーエレベーター整備事業2,375,700<辺>
- 産業ツーリズム推進プロジェクト事業578,500<辺>
- キトウシの森施設整備事業287,837<辺>
- 公園団地7・8号棟整備事業129,300<社><公>
- 幼児センター大規模改修事業300,000<辺>

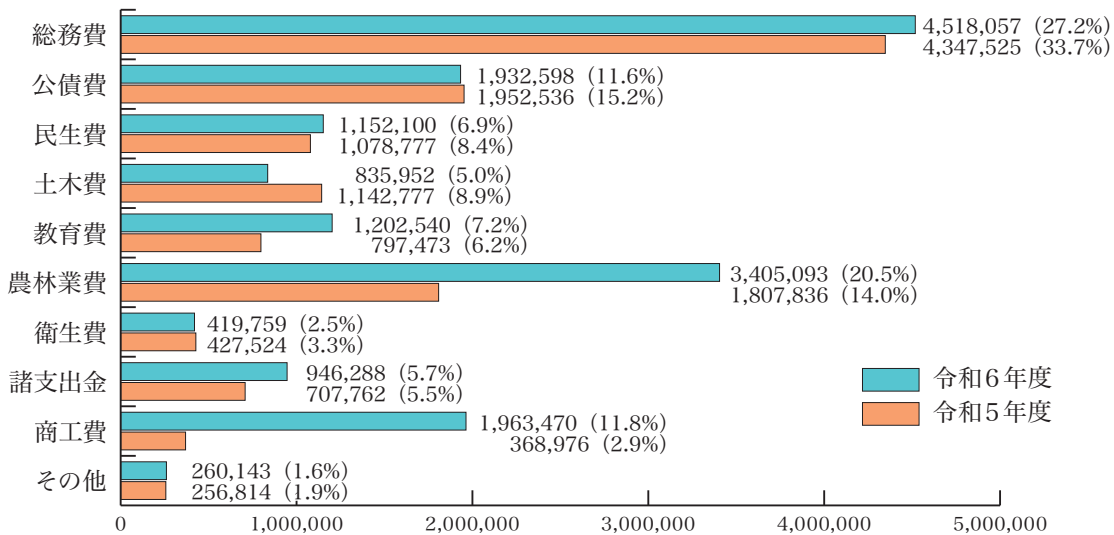
凡例:<辺>辺地債事業 <訪>訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金 <社>社会資本整備交付金 <公>公営住宅債事業

【ソフト事業】

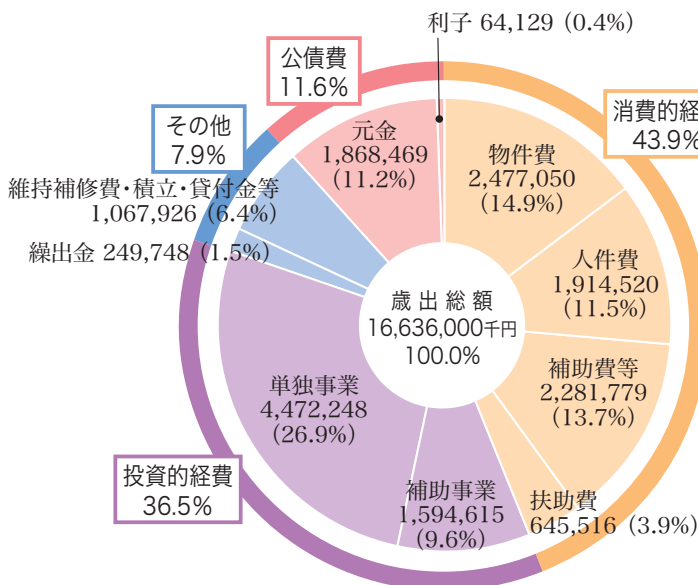
- 東川町開拓130年記念事業15,000
- 適疎なまち推進事業35,336
- 「写真の町」ひがしかわ株主事業90,261
- 地域活性化起業人交流事業プログラム事業44,160
- 写真の町国際化推進事業31,645
- 外国人留学生支援事業582,925
- 地域おこし協力隊事業498,719
- 地方創生推進交付金事業400,252
- 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)事業300,237
- 重層的支援体制整備事業20,796
- 共生プラザそらいろ運営事業19,327
- 子ども医療費給付事業51,434(高校生医療費無償化は新規)
- 予防接種事業29,461
- 生活飲用水管理事業15,847
- 恵みの田園づくり支援事業27,600
- 国営換地事業22,927
- 次世代定着化奨学金返済支援事業2,400
- 学校給食事業104,953
- デジタル活用教育環境等充実事業17,646
- 第三の居場所整備事業22,228
- 子どものための教育・保育給付事業114,481

一般会計歳出予算額款別構成

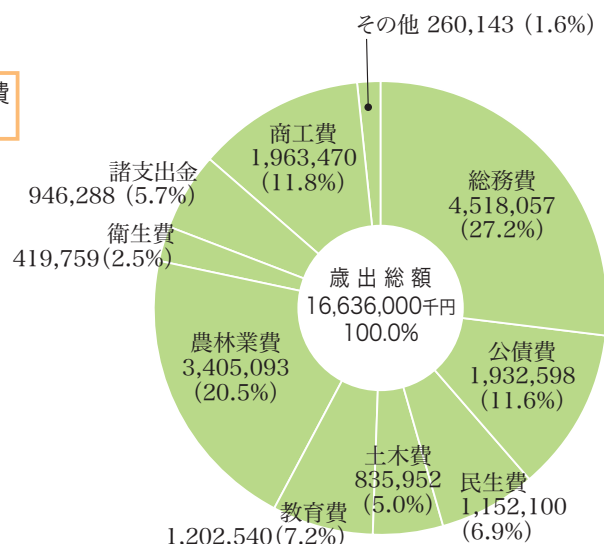
(単位:千円)



性質別歳出の内訳



目的別歳出の内訳



## ◆令和6年度の町債(借金)について

令和6年度に建設事業等を行うために借り入れる町債(借金)は、一般会計と特別会計を併せて52億7,860万円で、令和5年度当初予算と比較すると28億3,250万円の増額となっています。

その要因は、カントリーエレベーター整備事業や、天人峡地区公園整備等の大型事業の実施によるものですが、起債償還(借金返済)額の8割には普通交付税措置(国からもらうお金)される辺地対策事業債を積極的に活用するほか、特定財源の確保(施設負担金や公営住宅使用料等)、起債償還の財源を事前に基金(貯金)積立することにより、後年度に大きな負担を残さないよう努めます。

## 町債(借金)の内訳

(単位:千円)

事業名	具体的な事業 (主なもの)	町債額 (借金)	交付税 補てん額 (国からもらうお金)	基金積立等 特定財源 (貯金等)	町の実質 負担額
公営住宅整備事業	公園団地7・8号棟整備事業等	123,800	0	123,800	0
辺地対策事業	カントリーエレベーター整備事業等	4,866,400	3,893,120	873,300	99,980
学校教育施設等整備事業	東川中学校校舎等長寿命化改良事業	13,200	6,600	0	6,600
緊急防災・減災事業	災害対策拠点機能強化事業等	64,100	44,870	0	19,230
臨時財政対策債	地方交付税の財源不足分の補てん	10,000	10,000	0	0
下水道事業	西部処理区特定環境保全公共下水道事業等	191,900	95,950	0	95,950
病院事業	医療用機器整備事業	9,200	5,520	0	3,680
合 計		5,278,600	4,056,060	997,100	225,440

建設事業等を行うための借金52億7,860万円のうち、後年度に町が負担しなければならない額は、借金額の約4.3%の2億2,544万円です。

## ■令和6年度末基金と町債の残高見込み (単位:百万円)

### 基金(貯金)

一般会計	令和6 年度末 (見込)	令和5 年度末 (見込)
財政調整基金	506	505
公共施設整備基金	249	356
減債基金	1,764	1,959
写真の町文化基金	128	127
「写真の町」ひがしかわ 株主基金	827	636
まち・ひと・しごと創生 基金	130	194
未来を育む奨学基金	50	50
国営緊急農地再編整備 事業基金	597	576
森林環境譲与税基金	0	0
大雪山文化振興基金	54	55
小 計	4,305	4,458
土地開発基金	124	124
備荒資金	92	91
一般会計合計	4,521	4,673

### 町債(借金)

一般会計	令和6 年度末 (見込)	令和5 年度末 (見込)
建物、道路の整備などに借りたもの(公営住宅などを除く)	16,175	12,787
うち、国の交付税で補てんされる金額	▲11,689	▲9,045
①差引残高(町が負担する額)	4,486	3,742
国の財源不足を補うために借りたもの(臨時財政対策債など)	1,446	1,625
うち、国の交付税で全額を補てん	▲1,446	▲1,625
②差引残高(町が負担する額)	0	0
公営住宅などの建設の為に借りたもの(入居者の負担を基本)	1,158	1,158
うち、入居者などの使用料により全額を補てん	▲1,158	▲1,158
③差引残高(実質的な町の負担額)	0	0
特別会計		
下水道事業分	743	612
診療所分	421	457
うち、国の交付税で補てんされる金額	▲624	▲592
④差引残高(町と受益者の負担額)	540	477
町債(借金)合計		
一般会計分(①+②+③)	4,486	3,742
特別会計分(④)	540	477
合 計	5,026	4,219
財源 内訳		
減債基金(借金返済用に積み立てた貯金)	1,764	1,959
一般財源・償還特定財源(借金返済用に用意するお金)	3,262	2,260